

市政モニター調査：社会教育に関するアンケート調査結果

1 調査目的

社会教育基本計画に基づいた社会教育行政を推進するに当たり、市民の現状や意識の変容に関する調査を行い、計画の点検・評価の参考とするため。

2 調査期間

令和8年5月11日（月）～令和8年5月17日（日）

3 調査対象等

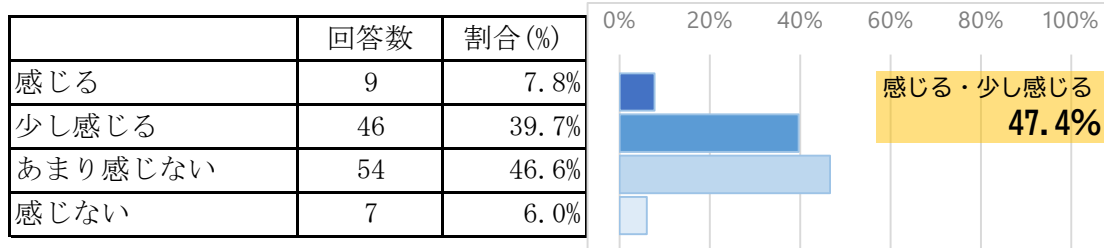
- (1) 調査対象 市政モニター登録者 225人
(2) 回答者数 116人（回答率51.6%）

	性別			合計	割合
	男性	女性	回答しない		
10代	1	0	0	1	0.9%
20代	1	1	0	2	1.8%
30代	2	5	0	7	6.2%
40代	10	14	1	25	22.1%
50代	20	17	0	37	32.7%
60代	14	12	0	26	23.0%
70代	13	2	0	15	13.3%
80代以上	0	0	0	0	0.0%
合計	61	51	1	113	
割合	54.0%	45.1%	0.9%		

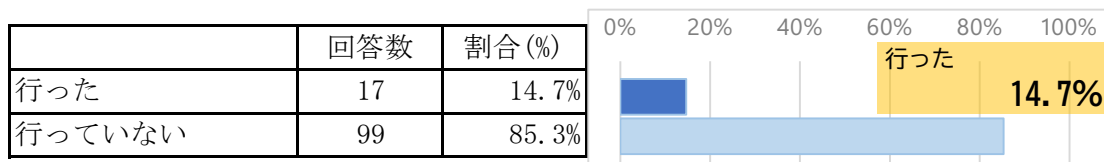
4 回答内容

(1) 本市が提供する生涯学習の情報や学習機会について

設問1：本市は、社会的課題やライフステージに対応した多様な学びのニーズに応えていると感じますか。

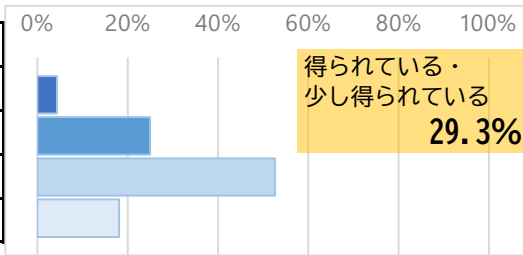


設問2：あなたは、この1年間に公的機関における講座や教室で生涯学習を行いましたか。



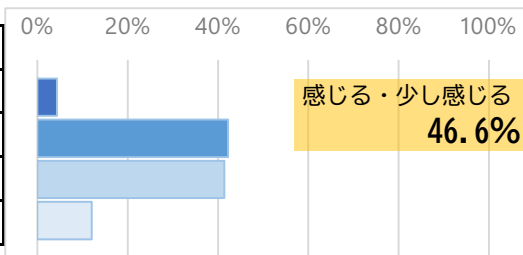
設問３： あなたは、生涯学習に関する情報を十分に得られていますか。

	回答数	割合(%)
得られている	5	4.3%
少し得られている	29	25.0%
あまり得られていない	61	52.6%
得られていない	21	18.1%



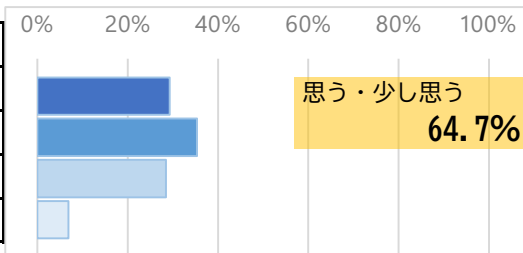
設問４： 本市は、子育てや家庭教育についての情報提供や学ぶ機会が充実していると感じますか。

	回答数	割合(%)
感じる	5	4.3%
少し感じる	49	42.2%
あまり感じない	48	41.4%
感じない	14	12.1%



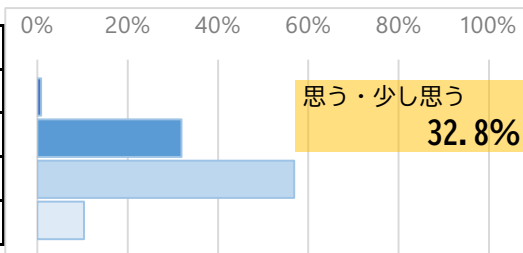
設問５： あなたは、職業や生活に必要な知識を身に付けたり、自己実現を図ったりするために、主体的に学び続けていると思いますか。

	回答数	割合(%)
思う	34	29.3%
少し思う	41	35.3%
あまり思わない	33	28.4%
思わない	8	6.9%



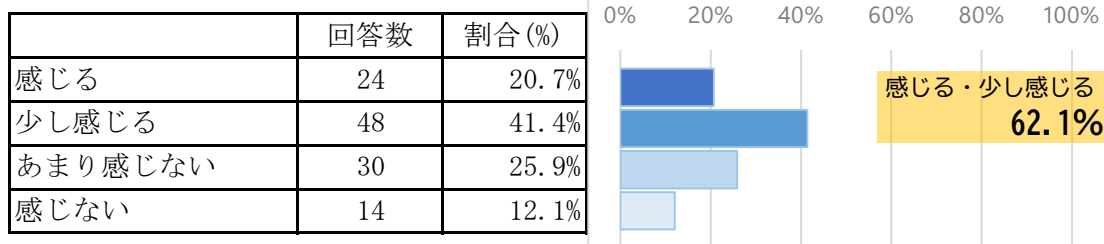
設問６： 本市は、自ら学習に取り組もうとしている市民が多いと思いますか。

	回答数	割合(%)
思う	1	0.9%
少し思う	37	31.9%
あまり思わない	66	56.9%
思わない	12	10.3%

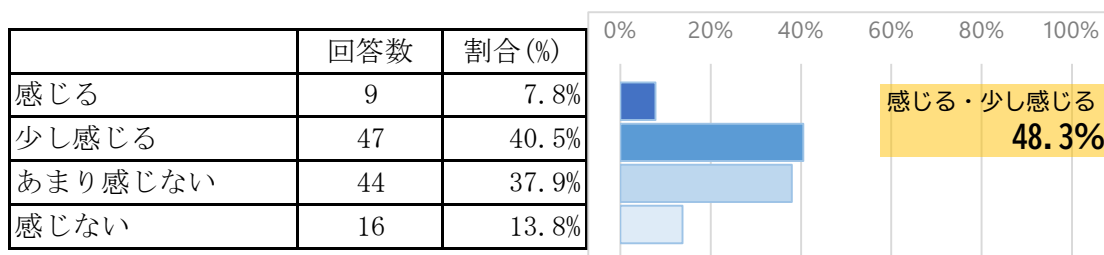


(2) 公民館、図書館、文化会館、博物館、彫刻美術館等の社会教育施設について

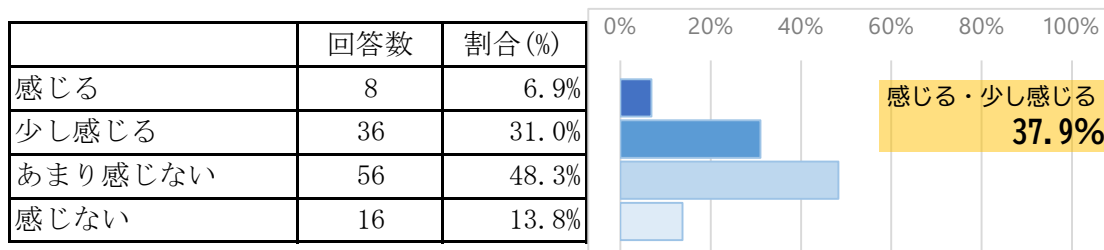
設問7： 本市は、子育てや家庭教育についての情報提供や学ぶ機会が充実していると感じますか。



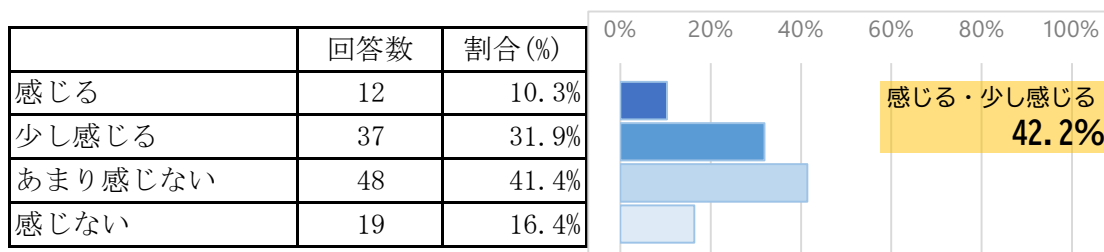
設問8： 社会教育施設が社会の変化や新たなニーズに応じた運営を行っていると感じますか。



設問9： 社会教育施設が様々な機関や団体と連携していると感じますか。



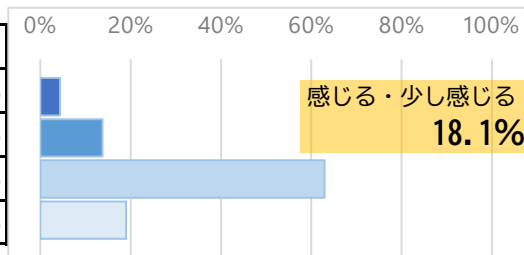
設問10： 社会教育施設が学習しやすい環境となっていると感じますか。



(3) 学んだ成果を生かす機会について

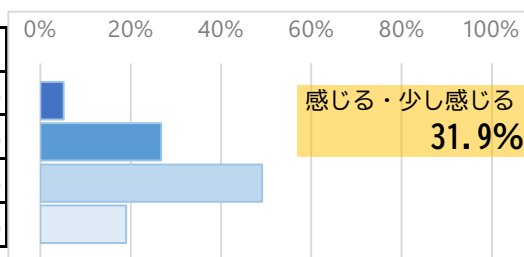
設問11： 本市は、学習した成果を生かす場や機会が充実していると感じますか。

	回答数	割合(%)
感じる	5	4.3%
少し感じる	16	13.8%
あまり感じない	73	62.9%
感じない	22	19.0%



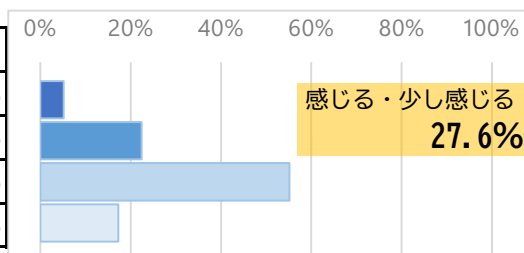
設問12： 本市は、地域の人材を活用した事業を行っていると感じますか。

	回答数	割合(%)
感じる	6	5.2%
少し感じる	31	26.7%
あまり感じない	57	49.1%
感じない	22	19.0%



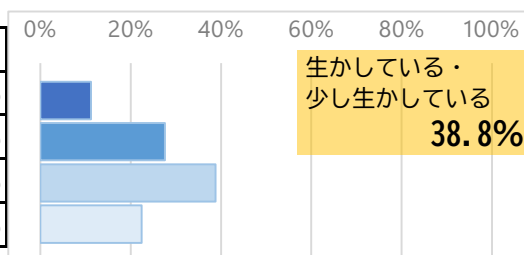
設問13： 本市は、学校、家庭、地域が連携して、つながりを深めながら学び合える環境を整備していると感じますか。

	回答数	割合(%)
感じる	6	5.2%
少し感じる	26	22.4%
あまり感じない	64	55.2%
感じない	20	17.2%



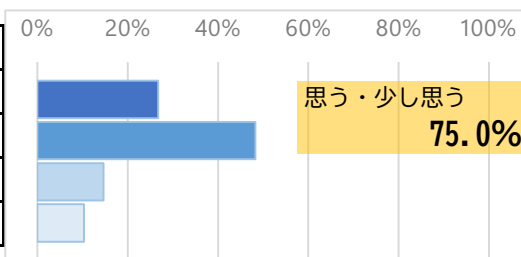
設問14： あなたは、学習活動を通じて身に付けた知識・技術や経験を地域や他の人のために生かしていますか。

	回答数	割合(%)
生かしている	13	11.2%
少し生かしている	32	27.6%
あまり生かしていない	45	38.8%
生かしていない	26	22.4%



設問15： あなたは、ボランティア活動に今後参加したいと思いますか。

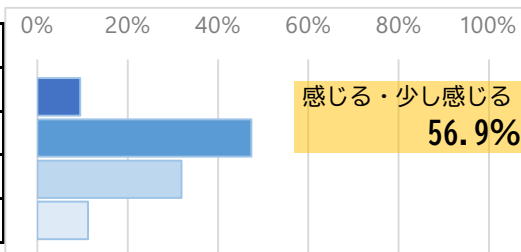
	回答数	割合 (%)
思う	31	26.7%
少し思う	56	48.3%
あまり思わない	17	14.7%
思わない	12	10.3%



(4) 文化芸術について

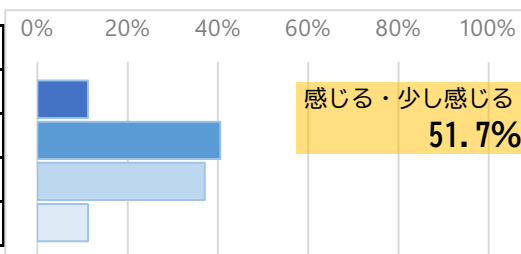
設問16： 本市は、気軽に文化芸術に触れられる取組を進めていると感じますか。

	回答数	割合 (%)
感じる	11	9.5%
少し感じる	55	47.4%
あまり感じない	37	31.9%
感じない	13	11.2%



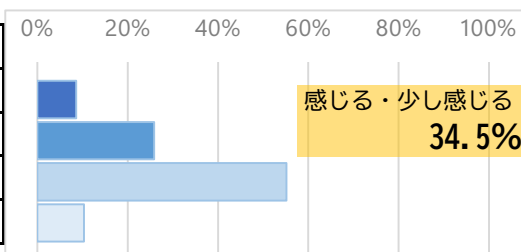
設問17： 本市は、文化会館、クリスタルホール、彫刻美術館、公民館などの関連施設を更に活用する取組を行っていると感じますか。

	回答数	割合 (%)
感じる	13	11.2%
少し感じる	47	40.5%
あまり感じない	43	37.1%
感じない	13	11.2%



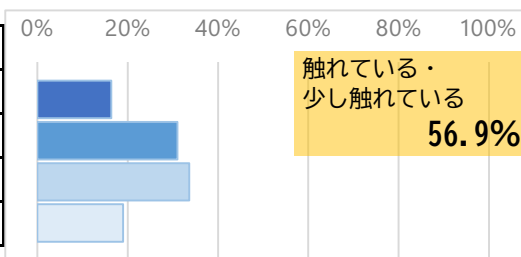
設問18： 本市は、文化芸術団体等への支援を行っていると感じますか。

	回答数	割合 (%)
感じる	10	8.6%
少し感じる	30	25.9%
あまり感じない	64	55.2%
感じない	12	10.3%



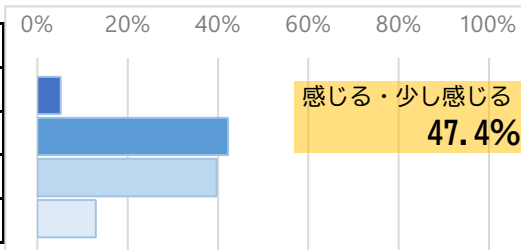
設問19：あなたは、日頃から文化芸術に触れていますか。

	回答数	割合(%)
触れている	19	16.4%
少し触れている	36	31.0%
あまり触れていない	39	33.6%
触れていない	22	19.0%



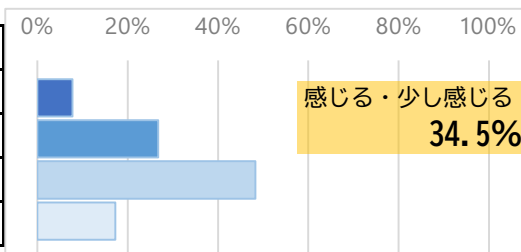
設問20：本市は、地域に根付いた文化や文化財等を保存・活用していると感じますか。

	回答数	割合(%)
感じる	6	5.2%
少し感じる	49	42.2%
あまり感じない	46	39.7%
感じない	15	12.9%



設問21：本市は、地域に根付いた文化や文化財等の魅力を発信していると感じますか。

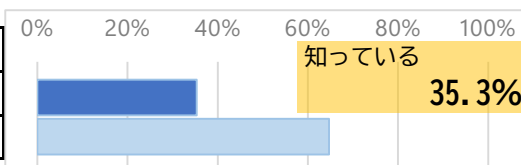
	回答数	割合(%)
感じる	9	7.8%
少し感じる	31	26.7%
あまり感じない	56	48.3%
感じない	20	17.2%



(5) ジオパークについて

設問22：本市と周辺7町が連携し、日本ジオパークの認定を目指して取り組んでいる「大雪山カムイミンタラジオパーク構想」の活動について、あなたはご存じですか？

	回答数	割合(%)
知っている	41	35.3%
知らない	75	64.7%



(6) 自由意見

設問23： 全体を通して御意見などがあれば御記入ください。（自由意見）

1	市民文化会館の展示室が文化芸術団体が使いやすい様に考えて欲しいです。また、市立美術館やもっと市立ギャラリーの設備が欲しい
2	社会教育の定義がわかりにくいです。
3	公民館等のサークルの紹介をして欲しい。どこでどのようなことを行っているのかわからない。英会話をしたいが、どこでやっているのかしりたい。という人もいるし、ボケ防止のためにそろばんをしたいが、やってるところがわからない。料金も公共機関だと安いし、近場にあるだろうから、行って見たい。公民館等のサークルの紹介などの用紙がすぐ無くなる。やはり興味のある人はいるのだと思うので、こういう紹介を広報等でしてほしい。
4	イベントに抽選でハズレだった場合そこで興味が削がれてしまうのは勿体無いので、繋がるものがあるといいです。応募者多数の時抽選で当たったことないの
5	市民の日、道民の日、文化の日など、入館料が無料になる行事や、様々な展示の広報をもっと幅広く、SNSも活用していただきたい、と思います。
6	日頃から文化芸術に触れる機会が少ないため、ほとんどの質問は「わからない」が正直な答えでした。 舞台が好きなので、文化会館へ何度か鑑賞に行ったことがある程度です。 なので、今回はあまり参考にならないかも知れません。
7	デザイン都市として認定されたのにデザインイベントにあまり力が入っていない。隣町の東川町はかなり積極的に活動していると感じる
8	子育て支援に関する活動にやや比重が大きすぎると思います。人口比率や年代を考慮した活動が必要だと思います。
9	余り市民である私達が知らないことがたくさんあります、私自身積極的に学ばないと行けませんね
10	せっかく彫刻美術館や博物館などの良い施設があるのに、そのポテンシャルを生かし切っていないと感じます。また、そのための予算をかけているようには思えません。
11	旭川市のみでの活動で、近隣町村との連携が不足している。連携の拡大と交流のすそ野を広げる必要があると思う。
12	市民が積極的に行きたいと思う施設や対応が少ないように思います。体育館や公民館などで何を行なっているか、市民広報以外で最新の情報が知りたい時があります。（ホームページ見ても分かりづらい） 地区センターの職員の方が怖い印象があります。
13	公民館の予約システムが開館時しか使えないのは非常に不便。予約申請は常時受付して許可は開館時間でも良い。
14	市のホームページもですが、SNSに繰り返し情報があると目につくと思います。管理が大変かもですが…
15	暇な老人を対象とした生涯学習活動に税金を使って欲しくないです。 学習したいのにお金も時間もない若い世代に使ってもらいたい。そして、将来社会のためになる活動に生かせるようなものとしてもらいたい。 具体的には、学習塾や資格取得の専門学校に通う子供たちの家庭に戸別保証するように、マイナカードを使って展開したら良いと思う。マイナカードを活用して迅速的、省力的に実行できる社会サービスを考えてほしいです。 DXを使って旭川市全家庭を繋げて文化芸術のPRなど行ってほしい。

16	調査の目的が行政的で専門的な表現となっており、市民としてはやや理解しづらいと感じた。何について意見を求められているのかが直感的に分かりにくく、回答のハードルが上がっている可能性があると思う。より多くの市民の率直な意見を引き出すためには、目的や趣旨を平易な言葉で説明し、具体例を添えるなどの工夫が必要ではないかと感じた。 また、設問全体として「～と感じますか」という主観的な問いが多く、実際に利用していない場合には回答が難しいと感じた。「分からない」「利用したことがない」といった選択肢を明確に設けることで、より実態に即した調査になるのではないかと思う。 子育てに関する設問も含まれているが、実際の子育て世代が感じている課題、例えば放課後の居場所の不足や、療育ではない一般の子どもが気軽に集まれる場の少なさといった点については、十分に反映されていないと感じた。制度としての支援だけでなく、日常的な困りごとに寄り添った視点での施策の充実を期待したい。 公園については、子どもが集まる場所自体は多いと感じているが、日陰が少なく、特に夏場は長時間過ごしづらい環境であると感じる。そのため、実際には安心して滞在できる居場所としては十分とは言えないのではないかと思う。ベンチ自体は設置されているものの、日陰に配置されていないことが多く、保護者が見守りながら滞在するには負担が大きい。日陰へのベンチ配置や日よけ設備の整備など、実際の利用状況に即した改善を検討してほしい。療育ではない子どもたちが集まる場においても、保護者が安心して見守れる環境づくりが重要だと感じる。 豊岡地区に児童センターを設置してほしい。放課後や休日に子どもが安心して過ごせる屋内の居場所が不足していると感じており、特に冬季や悪天候時にも利用できる環境の整備が必要だと考える。例えば東豊公園内に併設するなど、子どもたちが集まりやすい場所と一体的に整備することで、屋外と屋内の両方を活用できる居場所になると考える。子どもだけでなく、保護者にとっても見守りやすい地域の拠点となることを期待したい。 一方で、東豊体育館は利用しやすく、休憩室の和室が誰でも気軽に利用できる点が大変良いと感じている。まるで温泉の誰でも利用できる休憩所のように、子どもからお年寄りまで自由に利用でき、気軽に立ち寄って安心して過ごせる開かれた空間となっている。和室で飲食が可能であることも利便性が高く、長時間安心して過ごせる環境となっている。特に、できれば広さにゆとりのある空間であることが望ましく、多くの人が同時に利用できる環境であることが重要だと感じる。このような居場所は地域にとって非常に価値が高く、今後も継続・充実するとともに、他の施設にも広がることを期待したい。 さらに、生涯学習や社会教育に関する取組について、市民広報などを通じて情報発信は行われていると感じている。実際に子ども向けイベントの情報も掲載されているが、子ども自身が主体的に読んで活用できる工夫はまだ十分ではないように感じる。例えば、ぬりえや間違い探し、迷路などの遊びの要素を取り入れることで、子どもが楽しみながら広報に親しむきっかけになるのではないかと思う。その際、イラストの中に旭川市の四季や有名な建物・景色、食べ物、産業、文化などの要素を取り入れることで、遊びながら地域への理解や愛着を深めることにつながると思う。また、あさっぴーなどの親しみやすいキャラクターを登場させることで、子どもがより興味を持ち、継続して広報に触れるきっかけになることを期待したい。 市民が参加しやすく、実態をより正確に反映できる調査および施策の推進を期待している
17	芸術的な文化を街の中心部に据える、オブジェや芸術家作品等。 買物公園通りや地域各所にアルテピアッツァ美唄のようなフォトスポットを作ることによって観光におもしろみを持たせたり一日中楽しめる旭川を全市を使って表現していく
18	生涯教育に関して情報を得られる媒体が少なく、魅力的なものもほとんどないと思う。ポータルサイトも導線が悪く、探しづらい。偏ったジャンルのようにも感じるので、幅広いジャンルを用意し、ライナーなど定期的に目に入りやすい媒体で案内をしてほしい。興味を持つまでにハードルが高すぎると思う。
19	私の住んでいるところの町内会が廃会したもので回覧板等も無くなり、情報源が減りしみるくらいかな、市が行っているイベント等もよく分からない状態ですね、又私自身が高齢と障害者なので頭と体が一致しなくなってきたのが現実です。

20	文化財は維持管理にお金がかかり過ぎるので過剰にいら ない 花咲のサッカー場を芝敷き、スタンド、照明の改修、クラブチームの練習貸出 (スケートの廃止) 総合体育館の改修筋トレ器材の充実
21	旭川には素晴らしい文化（有形無形、新旧に関わらず）があると思うが、それを 発信し発展させようとする働きかけや取組が足りない事は非常に情けなく残念。 このアンケートを行うより先に、市長はじめ関係者みんなで、「旭川の文化と は？」を足元から見つめる事が必要なのではないか。「目玉になるような箱物を 作る事＝文化」という勘違いに気付いて、文化的にも旭川を市民が誇りに思え るような場所にしてほしい。
22	旧陸軍第七師団の遺構のうち、北鎮記念館が収蔵するようなもの以外、とくに旧 官舎がどんどん取り壊され、失われています。払い下げられた建物を、やむを得 ず取り壊すのは仕方ないですが、状態のよいものが残っているうちにせめて一 棟、買い取ってどこかふさわしい市有地に移築して保存したり、当時の兵卒たち の暮らしぶりがどうであったかなど展示できるようにしてはどうか？
23	質問の意図がよくわかりません。 「旭川市は地域に根付いた文化や文化財等を保存・活用するために〇〇のような 事を行っています、ご存知ですか？」や「行ったことがありますか？」なら明確に 解答できますが、それに触れていない、なおかつどのような事を言っているのか が解らないので「あまり感じない」としか答えようがないです。 むしろ「地域に根付いた文化や文化財等の魅力を発信していると感じますか。 」って、旭川市としてはどのように発信しているのでしょうか？ そこがわからないと答えようがありません。 これは私の理解力の無さ、かも知れません。 そうだったとしたら申し訳ありません。 他の方はキチンと答えられているのであれば、どうぞそちらを参考にしてくだ さいたいです。
24	こどもたちが、小学校地区単位や中学校地区単位などの小さい単位で、もっと気 軽に学習や交流できる施設があるとよい。こどもたちが安心して、すごせる場所 がなさすぎる
25	情報は発信されていても受け取る側が興味を持たないと受信できなかったりで浸 透していないのかも。子育てなどの東川のセミナーには何度か参加したが旭川開 催の情報はキャッチできない気がする。施設もあるのに十分に活用できていない のが残念。
26	広報誌に載っている情報位しかわからないので他にも何か告知して欲しい！
27	博物館の内容はとても良いのに案内がなく、建物自体にも博物館と書いてなかつ たので、どこなのか最初分かりませんでした。クリスタルホール他に博物館で あること、また博物館で何を展示しているのか大きな看板を出したほうが良いと 思いました。
28	生涯学習として、道民カレッジに入学している。科学館では、道民カレッジでの 学習で得た知識を活用し、来館者に説明をしている。科学館には、ボランティア 組織があり。展示の案内説明を担当している。神楽公民館で書道サークルに所 属、自己啓発が出来ている。神楽公民館では、利用し易いよう親切に対応して頂 いている。
29	旭川市全体としてあまり活気が感じられない。札幌と比較して地方の衰退が年々 強く感じます 全国お菓子展示販売は良かった。大雪アリーナも使用しイベント開催してほし い。日ハムも来てほしい。 例えばNHK交響楽団も来てほしい。 ☆冬は除雪について：生活道路の除雪はしっかりお願いしたい。道路に雪を捨て る人が多すぎます。 ☆特別除雪費の税金を集めてはどうですか？

30	似通った質問があって、判断がつかないです 社会教育施設に対しても、利用している施設もあれば、まったく知らない施設もあり、一概に質問に答えられません 文化芸術や文化財にしても、一般には解らず、どこまでの範囲の事なのでしょう？ これについてはどう思うか？あれについてはどう感じるか？もう少し細かく聞いて欲しいです
31	遠いこともありまた、入園料・入場料・施設利用料等々の公共料金が価格暴騰でとても貧乏人には利用できません。
32	市政からの提案された文化活動に拘らなくても「身の丈に合った自分らしい文化活動」はNET・SNS等などから巡り会えるような気がします…。
33	施設や設備はあるが、生活に生かされていないと感じる。広報誌、ホームページだけでなく、年代、職種を問わず知ることのできるツールの検討が必要と思う。また、講師やイベントに魅力を感じない。マンネリ化している気がする。
34	生涯学習についてですが、子育て世代の親は生活の為 日中働いている人がほとんどです。スキルアップをしたく、職訓で学びたくても時間帯がお昼過ぎ～夕方なので参加できません。これで参加できる人はごく少数なのでは無いでしょうか？土日でも受講出来たり、Web上(アーカイブ)で夜や隙間時間に学習出来るようにしていただきたいです。せっきくの良い制度があまり活用されないのでは意味が無くなるのでは無いでしょうか？
35	今回のアンケートの的が自分には当てはまらない人間だと思います。あまりにも内内な内容だと思う。そこまで芸術だのなんたのは考えて無い。今の収入格差問題や税金の不正利用等のアンケートだと前のめりで参加できそうです
36	中々、学習意欲を高める事は難しいが、細かく周知活動や広報機会をふやし、学びやすい、触れやすい環境を必要とするといいのでは？
37	学習や情報提供が中心部に集中していて利用しにくいもっと周辺地区に分散して開催数を増やして気軽に参できるといいと思う、参加人員の縛りが参加の意思を阻害している、いつでもどこでも気軽になら参加しやすい。
38	いわゆる地域人材を活かして社会課題を解決する姿勢が足りないと感じます。根本的に旭川で現在課題になっていることは何か？その深刻度は？など解像度高く把握しているかと言われると疑問符が付くと感じます。
39	ホームページ等のネットでの周知は意外と見ていない人が多いので、別のアナログ手段で周知も必要と感じる。
40	旭川は地域資産に恵まれている。 活動団体もあるが、連携が少なく、情報発信も少ないので、改善すれば、もっと素晴らしい街になると思います。
41	財源の問題など山積していると思いますが、施設の老朽化は編著です。旭川から見える自然は素晴らしいものがあります。ここを拠点に何かスタート出来ると良いですね。

42	公的機関や文化会館等の公共施設はバリアフリーではなく、またバリアフリーでないとしても何かしらの補助（スロープ）などの用意がなく、車椅子ユーザーや高齢者、ベビーカーを押す人たちにとって非常に使い勝手が悪い。 特に、旭山動物園は斜面に対して上にまっすぐ道を作っており、ベビーカーや車椅子の事故が起きてもおかしくない。 自身が電動車いすユーザーで出かけたが、チンパンジーの展示場所まで登ることができなかった。 安全のためにも、山に対して斜めに登ることができるような工夫をしてほしい。 車椅子トイレが山の上にあっても利用できる人がいないのはとても矛盾していると感じた。 施設職員の対応もあまりよくなく、事前に休憩スペースで車椅子ユーザーや二人が行くため、スペースの心配をして問い合わせた際にも「他の方の邪魔にならないように」と電話で伝えられた。 同じ市民が利用するのに「邪魔にならないように」という返答が返ってくるのはとても不快だった。 実際、休憩スペースの建物の外にも休める工夫がされているため実際に困ることはなかったが。 道案内もとても不明確で、車椅子ではとても登れない急斜面が急に現れ、後ろにも戻れないような状況があったため、安全な路順の案内をマップや現地の標識をつけてほしい。 ほか施設も、車椅子で行けない場所があったり、エレベーターはあるものの、その場所の案内がなかったり、狭くて通れなかったりしていた。 現地での問い合わせもどこでしたら良いのかわからないほど人がいない（人がいる場所がわからない）ことが多く、 市民全体がわかりやすい案内や利用しやすい状況にはない。 障害平等研修（DET）など、オリンピック・パラリンピックで行われた障壁のない社会を作るための研修を市の職員や公的機関に関係している建設業者の方、市民一般の方に受けてもらえたらかなり見方が変わるのではないかなと思う。 バリアフリーなど、対応や考え方がとても追いついていないと思うので学びながら改善案を検討してほしい。 高齢化の加速している地域だからこそ必要だし、子供を育てる世代の方々に移住してもらうにもそういった、道外でとても盛んに行われていることを取り入れて遅れを改善してほしい。 地元の意識改革に関わりたくDETファシリテーターの資格を取ったが、障害当事者で外出困難のためなかなか活動できていない。
43	芸術に興味や関心があってもその施設に足を運ぶための公共交通機関が少ない。そのため行きたくても行けない。車があれば良いが、車がないと行けない様な状態では芸術を楽しむ以前の問題。身体障害者や発達障害者を家族に持つものとして視野を広げる機会には良いが、行きやすさ、通いやすさを求める。特に今は物価高騰など不安定な状況のため、心の拠り所として様々な知識を持つ機会には良いかなと思う。心も不安定になっている方が多いと思う。それ故、ポジティブ思考の市民はかなり低いと思われる。イベント発信していても気乗りしていない人が身近にも多々見受けられる。身体健康も大事だが、メンタルも大事である。メンタル等向上する情報も欲しい。